

GUNMA
HOUSING
AWARD
2017

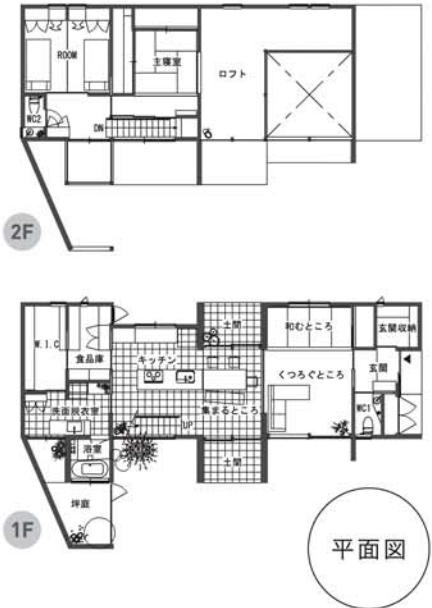
優良賞

風通りの家

〈 かぜとおりのいえ 〉

設計者 有限会社 HIRO建築工房

施工者 阿部工務店



CONCEPT

設計主旨

日ごろ、東京の中心で働く二人が、子育てと自然豊かな環境を求め、実家の土地の一部に家を計画した。本建築北側に実家があり、実家の日照環境を保ちながら共存する家。また、同一敷地に親世帯と子世帯が程よい距離感で生活できることが望まれた。実家の採光に影響しないように、東側ブロックを平屋とし、高さを抑えた。その部分は、平屋であることを活かし、天井の高い吹き抜けとした。大きな窓を南に設け、大きな庇とした。夏場は大きな空間が室内を快適にし、冬場は十分に入ってくる日によりあたたかな空間となった。全体の奥行きを抑え、横長とした。このことで、すべての部屋の風通りが確保された。

中央には大きな風の通り道を作った。ここを通る風は、さらに北側の実家へ届き、双方の住宅が快適に共存できる工夫とした。西側を通る大通りもこの敷地の特徴である。昼夜、多くの車が通る。その交通量から、騒音と視線からの室内環境を守ることも望まれた。西側の壁を大きく迫り出し、中庭を作った。道路からの調整板となると同時に、浴室からの中庭と洗濯物干し場が生まれ、生活をより豊かにした。キッチン、洗濯など主婦の作業動線も配置を工夫し、回遊性を持つように計画した。キッチン近くには、実家への勝手口を作り、親世帯と子世帯の交流を増やす工夫とした。